

全国学力・学習状況調査に出題されたアウトプット型の評価問題から 指導と評価の一体化を考える(中学校外国語「話すこと」)

全国学力・学習状況調査では、アウトプット型の「話すこと」に係る評価問題が導入されました。本号ではその出題内容を紹介するとともに、今、求められている力と指導の在り方について確認したいと思います。

全国学力・学習状況調査に見られる「話すこと」を評価する問題

話すこと大問1(3) 画面上にイラストが表示されます。そのあと、**イラストについての質問に英語で答えてください。**
解答例) He comes to school by bus. / By bus.



(3) How does he come to school?
(解答時間 7 秒)

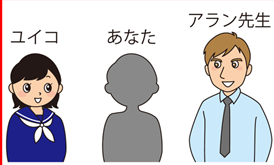


帯活動で話す力を育てる。
A) What do you do in your free time?
B) I usually listen to music,
下線部を自由に変えたり、Bの生徒が1文加えて対話したりすることも考えられます。

話すこと大問2 【即興でのやりとり】

あなたは、ユイコとアラン先生と話しています。まず、ユイコとアラン先生が、2人で話している場面から始まります。そのあと、あなたが尋ねられたら、**2人のやり取りの内容を踏まえて、会話が続いていこうように英語で応じてください。**

解答例) What subject does your mother teach? / What subject do your mother teach? も可



即興で会話を継続・発展できるようにするため、パフォーマンス課題・テストを導入する。

- ALT) Which club are you in?
生徒) I'm a member of the soccer club.
ALT) How long have you played soccer?
生徒) For five years.
Do you play it?
ALT) Yes, I do. I like playing it.
生徒) Does your brother play it too?
ALT) No, he doesn't. ...

【放送された映像と英文】

アラン先生が見せている写真



A: This is my favorite picture.
Y: Nice! Who is she?
A: Oh, she is my mother, Nancy.
And he is my brother, Tom. He can cook very well.
Y: I see. What kind of work does your mother do?
A: She is a teacher.

アラン先生が見せている写真



A: Do you have any other questions about them?
(解答時間 20 秒)
【ほかに質問はありませんか?】

取組例) 質問しながら1分を目標に対話を続ける

即興・会話を継続させる力

パフォーマンス評価の実践事例

- 【話すこと(やりとり)】
・インタビュー
・ロールプレイ(カードに書かれている指示に従って話す)
例) 指示「相手の誘いを断る」(中学2年生)
ALT) Can you help me?
生徒) Sorry, I can't. I have to practice soccer.
ALT) Then, how about tomorrow?
生徒) Sorry, I can't. I have to go to juku.

- 【話すこと(発表)】
・即興の説明(カードを引いて、絵が示す内容について説明する)
・スピーチ (「私の夢」など、教科書本文を読んで感想を述べる)

ペーパーテストでは測定できない生徒のアウトプットする力を評価することが求められています。授業や定期テストに導入してみましょう。

